

修了評価の方法

通信課程を全て合格し、講師による実技評価を全て合格し、また全科目を履修した受講者に対して1時間以上の筆記試験を行い、修了を認定したものには修了証明書を交付する。
なお、修了評価に要する時間は、研修時間外に行うものとする。

筆記試験の評価方法及び合格基準

1. 出題範囲

1.職務の理解～10.振り返りまでとする

2. 出題数

47 問

3. 合否判定基準

各問 6 割以上の正答率を持って合格とする

4. 不合格となったときの取り扱い

不合格者に関しては、約 30 分の補講の上、再試験を行う

この際の補講料はかからない

再試験 1 回につき 2,000 円（税込）を受講者の負担とする

評価を行う講師について

赤木 真二

横手 美幸